

*このスクーリングは、HJ51とHH93の合同開講です。HH93の開講は、2026年度限りです。

専門教育科目 講義科目

科目名：	マーケティングの基本		科目コード	HJ51	
科目主査：	内藤 英俊	担当講師：	内藤 英俊、中村 光延、 春名 芳郎、矢田 木綿子	単位	2
				配当年次	1
授業の目的と概要	グループワーク： <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		個人ワーク： <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		
マーケティングは、会社勤めの皆さんにおいては必須の学びであり、また消費者の立場としては、商品・サービスを選択する上で必須の学びとなります。本科目では、初めてマーケティングを学ぶ皆さんにとって、マーケティングの基本的な用語とその意義や活用方法を豊富な実例を基に、実践的に修得します。					
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名：			
履修の前提となる知識 その他特記事項	事前にテキストを熟読し、不明点などを明確にしてスクーリングに臨んでください。				
テキスト	『1からのマーケティング』石井 淳蔵 他, 碩学舎, 2025年/5版				
この科目の到達目標	①マーケティングで活用する用語を理解し、説明することができる。 ②マーケティング・マネジメントの仕組みや企業・製品と顧客・社会との間の継続的な関係形成について理解し、説明することができる。				
成績評価の方法	出席状況はログで確認します。また1日目に課す課題に対して評価します。 最終テストにおいては、学習した内容の理解度を、キーワードの記述等の客観問題と、キーワードをベースとした重要なポイントに関する論述問題を解いていただきます。 ※スクーリング全日の出席、課題への取り組み、最終試験の受験をもって、採点対象とする。				
事後学習	マーケティングは企業にとって重要なだけでなく、消費者にとっても関心の高い分野だと思います。TVや新聞・雑誌などのニュースで、今回学んだ事柄を適用して、自身で考察してみましょう。また「事後学習の参考文献」を講読することもお勧めします。				
事後学習の参考文献	『グロービスMBAマーケティング 改訂4版』グロービス経営大学院, ダイヤモンド社, 2019年 『1からのデジタルマーケティング』西川 英彦/澁谷 覚, 中央経済社, 2019年 『コトラーのマーケティング5.0』F. コトラー他, 朝日新聞出版, 2022年				
スクーリング受講時に用意するもの <input checked="" type="checkbox"/> テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 筆記用具 <input checked="" type="checkbox"/> カメラ・マイクは必須となります。					